

大崎町で活躍しています ✨ vol.21



フィリピン出身のジェンさんと、ミャンマー出身のカインさんは社会福祉法人三峰会回生園で活躍されています。お二人は家族を支えたいという想いを胸に、大崎町へ来られました。ジェンさんは日本のアニメが好きで、カインさんは桜を見てみたかったということも来日の後押しとなったそうです。

日々、介護の仕事に情熱を燃やすお二人ですが、休みの日には趣味の音楽やお菓子作りを楽しんでいるそうです。鹿屋などへの買い物の時には職場の方が車を出してくれるなどのサポートも受けており、大変助かっていますと話します。また、日本に来てからの思い出として、お二人とも花火を挙げており、母国とは違う花火の光景にとっても感動したそうです。

今後の目標についてたずねると、介護福祉士の資格を取得し、今後も介護の仕事に携わりたいと話します。家族を支えたいという想いと、専門知識を深めたいという熱意が、日々の努力の原動力となっています。お二人は、目標実現に向けて、休みの日にも日本語と介護の勉強を続けており、地域の福祉に貢献し続けることを目指しています。



左からカインさん、ジェンさん

多文化共生サポーターを募集しています！
興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課
共生協働係 (221)
「きっかけは、声かけから！」

ふるさと納税を活用した事業の紹介 vol.16

このコーナーでは、全国の方々からいただいたふるさと納税（ふるさと応援基金）を活用した事業について連載で紹介していきます。

地域応援商品券発行事業補助金

大崎町では、地域経済活性化を目的とした「地域応援商品券」事業を実施しています。町内消費の活性化を促すことで、住民の家計を直接的に支援し、消費活動を後押しすると同時に地元経済の循環促進につながっています。

今年から、これまで紙で発行していた地域応援商品券の配布が終了し「オオサキポイント」カードとして生まれ変わりました。デジタル地域通貨アプリや健康アプリを登録すると、多くの特典や便利機能がご利用いただけます。カードだけでも簡単に買い物ができますので、気軽にご利用ください。



令和6年度ふるさと応援基金を活用した金額 1億2,500万円

